

紙コップの不思議（探究 AKC I :1年）



● 期日

令和8年5月～6月

● 場所

岡崎高校 物理教室・化学教室

● 参加者

岡崎高校1年生全生徒、職員

● 内容

「探究 AKC I (1年)」のプログラムの1つで、岡高キー・コンピテンシーのうち、「課題発見力」と「仮説設定力」の育成を目的としています。

本プログラムでは、まず始めにお湯を入れた紙コップを机の上に置き、持ち上げた際に生じる現象を観察します。そして、その現象に対する「なぜ? (課題)」を見つけ、「仮説」を立て、その仮説を検証するための「実験」を行い、結果をもとに「考察」を深めました。

生徒たちは試行錯誤を重ねながら、「仮説設定」→「実験・検証」→「考察」のサイクルに繰り返し取り組みました。本プログラムを通して、探究活動の基本的な進め方を学ぶとともに、今後の探究活動や課題研究につながる力を養うことができました。

※本プログラムは愛知県立一宮高等学校のプログラムを参考にしています。